

2012年オフィシャルソフトボール ルール改正・修正点

(財)日本ソフトボール協会 ルール委員会

| 11年頁 | R-SEC | 2011年オフィシャル ルール | 12年頁 | R-SEC | 2012年オフィシャル ルール |
|------|---------|---|------|-----------------|--|
| 12 | 1 - 16項 | クローホップ CROW HOP とは、投球時、投手板以外の地面に軸足をずらして、その地点から投球をすることをいう。 | 12 | 1 - 16項 | クローホップ CROW HOP とは、投球時、投手板以外の地面に軸足をずらして、その地点から投球をすることをいう。投手板から軸足をずらして（投手板から離れた地点から）蹴り出して投球すれば、これは不正投球である。 (注) 投手は、投手板から蹴り出していれば、跳んで（リーピング）、着地し、一連の動作の中で投球してもよい。軸足が投手板から蹴り出され、その後に軸足が一連の動作として動き続けている場合は、フォロースルーとみなし、クローホップとはみなさない。 |
| | | | 16 | 1 - 41項 【新規】 | リーピング LEAPING とは、投球動作を開始し、投手板から蹴り出し、身体全体が空中にある状態をいう。すなわち、正しく投手板を蹴り出した後、投手の軸足と自由足の両方を含む身体全体が空中にあって、ホームプレートに向かって動き、着地して、一連の動きの中で投球を行うことである。これは合法的な投球動作である。 |
| 16 | 1 - 41項 | リーガル タッチ LEGAL TOUCH | 17 | 1 - 42項 | リーガル タッチ LEGAL TOUCH |
| 21 | 1 - 73項 | ワイルド スロー WILD THROW | 22 | 1 - 74項 | ワイルド スロー WILD THROW |
| 54 | 6 - 3項 | 正しい投球動作 7. 投手の軸足は、踏み出した自由足が着地するまで、地面に触れていなければならない。（投手板から離れても、地面に触れたまま引きずっていけばよい） (注) 軸足は、投手板に触れたままであれば、投手板の上でスライドさせてもよい。 8. 軸足が投手板以外の地点を蹴って（セカンドポイントを作って）投球してはならない。（クローホップを含む） | 54 | 6 - 3項 | 正しい投球動作 7. 投手の軸足は、前方へ引きずったり、跳んだりする前は、投手板に触れていなければならない。 (注1) 軸足は、投手板に触れたままであれば、投手板の上でスライドさせてもよい。軸足を投手板から持ち上げて、再び置き直すと不正投球となる。 (注2) 投手板から蹴り出していれば、軸足を引きずったり、跳んだりして着地し、投球することは合法的である。軸足を投手板から離し、前方へ移動させ、投手板に触れていない地点から投球すると不正投球である。 8. 投手板から軸足をずらして（投手板から離れた地点から）投球を開始し、投手板以外の地点を蹴り出して投球すれば、これは不正投球である。（クローホップ） (注) 投手は、投手板から蹴り出していれば跳んで（リーピング）、着地し、一連の動作の中で投球してもよい。軸足が投手板から蹴り出され、その後に軸足が一連の動作として動き続けている場合は、フォロースルーとみなし、クローホップとはみなさない。 |
| | | | | | |